

厚生労働科学研究費補助金（長寿科学政策研究事業）  
分担研究報告書

介護領域におけるエビデンスに基づく高齢者のリハビリテーションの適応等についての研究

研究分担者 酒井孝文 宝塚医療大学 准教授

研究要旨 疾患別リハビリテーション終了後の高齢者の状態を評価し、疾患別リハビリテーションから維持期・生活期リハビリテーションへの一貫した効果的なりハビリテーション方法を確立し、標準化した手引きを作成することである。

研究分担者氏名・所属研究機関名及び所属研究機関における職名

(分担研究報告書の場合は、省略)

A. 研究目的

様々な診療領域の専門家により既存のエビデンスを整理し、介護領域におけるリハビリテーションを効果的に実施するためのガイドラインを作成することである。また高齢者の診察にあたるリハビリテーション科医、各疾病領域の医師や、医師以外の医療職種がエビデンスに基づき介護保険制度の元で適切なリハビリテーションの提供ができるようにすることである。

B. 研究方法

2020年度におこなったシステマティックレビューをもとにエビデンスの収集と評価を行い、ガイドライン作成のためのクリニカルクエスチョンを作成する。

(倫理面への配慮)

該当なし

C. 研究結果

クリニカルクエスチョンの選定を行った。

3章の大項目と20の中項目を設定した。大項目は①高齢者の身体機能を高める方法について。②高齢者の意欲を高める方法（心理的サポート）について。③介護領域の高齢者における疾患別にみたリハビリテーションの留意事項について。とした。中項目は①で11項目、②で2項目、③で7項目とした。

D. 考察

進行に若干の遅れが生じているものの、設定したクリニカルクエスチョンをもととし、さらに精査しガイドライン作成する準備をしたい。

E. 結論

今後、各クリニカルクエスチョンのグレーディング、推奨レベルを検討しガイドラインを作成する。

F. 健康危険情報

該当なし

(分担研究報告書には記入せずに、総括研究報告書にまとめて記入)

G. 研究発表

1. 論文発表

該当なし

2. 学会発表

該当なし

(発表誌名巻号・頁・発行年等も記入)

H. 知的財産権の出願・登録状況

(予定を含む。)

1. 特許取得

該当なし

2. 実用新案登録

該当なし

3. その他

該当なし